

2025年4月1日～2025年9月30日



代表取締役社長 大塚 一基

株主のみなさまにおかれましては、平素より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当社第119期中間株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

Top Message

当中間期における業績の概要

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、円安修正の進行による為替の割安感の低下からインバウンドの消費単価が低下するも、サービス消費志向の強い欧米客の増加により堅調に推移、景況感は緩やかな回復基調で推移いたしました。また、物価上昇はピークアウトしつつも引き続き高い水準にあるのに対し、賃上げも同じく高水準で継続していることもあり、個人消費は底堅く推移しております。一方、米国関税政策や中東・ウクライナ情勢など国際情勢が日本経済に与える影響は予想し難く、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のなか、当社グループにおいては、すべての人の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染症の再拡大防止に最大限留意しながら、将来のモビリティのサービス化（MaaS）やAIの活用、自動運転分野の更なる発展による事業構造の大きな変化の流れに対応していくため、2027年度をゴールとする新たな3ヶ年中期経営計画「中期経営計画2027」を公表し、取り組みを開始いたしました。

「中期経営計画2027」は、アフターコロナに移行しコア事業である旅客自動車運送事業・不動産事業の市場が回復、当面は堅調な需要増加が見込まれる事業環境の中で、中核事業の収益性向上によって健全に利益を上げられる企業体質をつくりあげるとともに、当社グループが掲げる「人・地域社会・モビリティの『新しい調和』をつくる先進企業グループへ」という「ビジョン2030」実現のためのステップとして位置づけています。

このビジョン実現のため、「中期経営計画2027」においては健全な利益を上げる企業体への転換と持続的な地域社会の交通インフラ維持への貢献を全社の重点課題としてとらえ、事業の収益性向上や経営基盤のアップデートを行うとともに、上記重点課題解決のための実証実験や新しいサービスへの取り組みを行ってまいります。

事業の収益性向上に関しては、前中期経営計画である「中期経営計画2024」の基本方針の「再成長に向けた基盤づくり」において売上獲得にかかる成果は上げられたものの、利益面では若干の経常損失に終わり業績回復は道半ばとなったことから、「中期経営計画2027」の実行にあたっては、これまで以上に資本コストを意識した経営に注力し、業績回復に努めてまいります。具体的には、特に中核事業である旅客運送事業において人材確保と経営効率化を推し進め、利益創出力を高めてまいります。

当中間連結会計期間の連結業績は、主要事業である旅客自動車運送事業部門において、2024年12月に取得した十全交通株式会社（現 大和自動車交通府中株式会社）が期初から連結対象となったことや前年度以前からの重点活動であるタクシー乗務員募集活動の成果による乗務員増加に加えて、提携先企業からの乗務員受入もあり、タクシー車両の稼働率が上昇し増収となったことから、売上高は9,889百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は売上高増加やコスト削減等もあり228百万円（前年同期は営業損失155百万円）、経常利益は214百万円（前年同期は経常損失119百万円）となりました。また、不動産事業において保有物件の再開発にかかる解体費用等を特別損失として計上したこと等から親会社株主に帰属する中間純利益は24百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失147百万円）となりました。

今後の経営方針

国内の個人消費は雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移することが見込まれますものの、各国の通商政策等が世界経済に及ぼす影響もあり、我が国の経済は予断を許さない不透明な状況が続くものと考えられます。

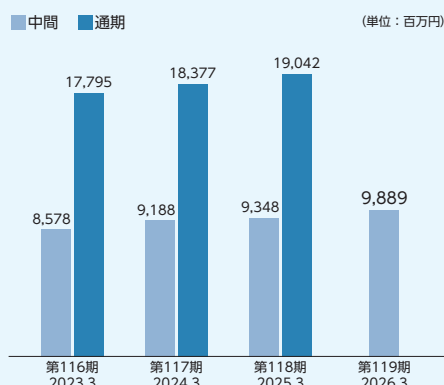
そのような環境において、当社グループはすべての人の健康と安全を最優先に、全社員の力を結集し「中期経営計画2027」の完遂を目指してまいります。株主のみなさまには、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月吉日

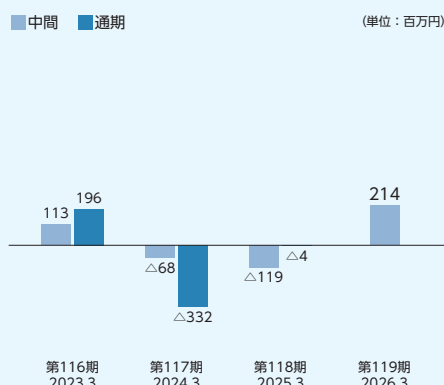
連結財務ハイライト Financial Highlight

より詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。 [アドレスはこちら https://www.daiwaj.com/ir/](https://www.daiwaj.com/ir/)

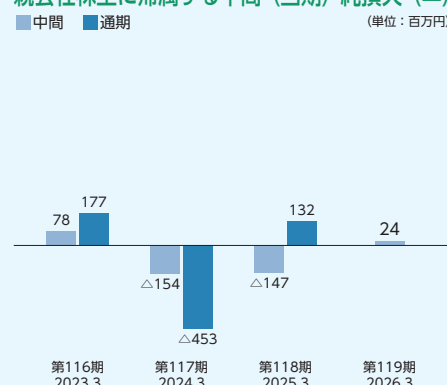
売上高



経常利益又は経常損失 (△)



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益又は親会社株主に帰属する中間（当期）純損失 (△)



当社ホームページでは、企業情報や財務情報をはじめとして、便利なサービスなど、当社をよりご理解いただける内容を掲載しております。IR活動における各種資料掲載、最新ニュースなど、様々な情報をご提供しておりますのでぜひご覧ください。



コーポレートサイト

<https://www.daiwaj.com/>

会社情報

Corporate Information

■会社概要（2025年9月30日現在）

商号	大和自動車交通株式会社
創業	1939年9月13日
設立	1945年1月1日
資本金	525,000,000円
主な事業内容	当社グループの主な事業内容は以下のとおりです。 ①旅客自動車運送事業：ハイヤー事業、タクシー事業 ②不動産事業：不動産売買・賃貸・仲介事業 ③販売事業：燃料販売、資材販売、金属製品販売事業 ④サービス・メンテナンス事業：清掃・メンテナンス事業
従業員数	2,890名（連結）

■株式の状況（2025年9月30日現在）

発行可能株式総数…………… 20,000,000株
発行済株式の総数…………… 5,250,000株
株主数…………… 1,427名
大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
新倉文明	424	9.34
東京都自動車株式会社	379	8.36
太陽生命保険株式会社	375	8.26
吉田智子	297	6.56
newmo株式会社	215	4.73
第一生命保険株式会社	200	4.42
宮園自動車株式会社	195	4.30
大和自動車交通社員持株会	165	3.65
安田一	150	3.30
新倉真由美	140	3.09

（注）持株比率は自己株式（713千株）を控除して計算しております。

株主メモ

Stock Information

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会	6月中
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 公告掲載アドレス https://www.daiwaj.com/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

DAIWA
MOTOR TRANSPORT CO., LTD.見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。